

第4回症例検討会 (研修報告)

日 時:平成 30 年 6 月 17 日(日)13:00~18:30(情報交換会含む)

場 所:神戸薬科大学 地域連携サテライトセンター

テ ー マ:第 SGD による症例検討

受講資格:臨床現場での薬剤師経験年数 20 年以内

受講者数:34 名(「※実践薬学」受講学生 4 名、聴講学生 3 名含む)



研修会前の打合せ



北河学長挨拶

【研修内容】



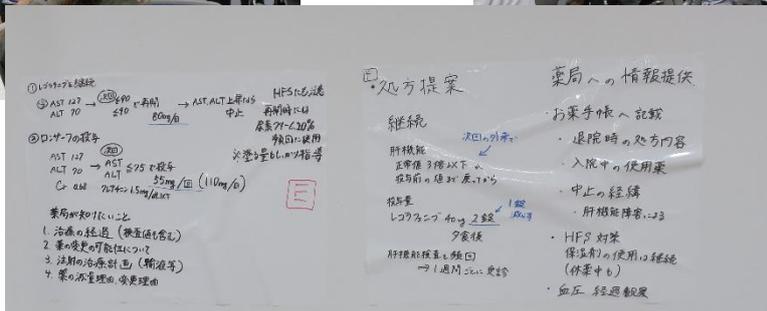
第1講義 「症例検討1 (SGD)

どうやって伝える？

抗癌剤の副作用に対する指導と次回の薬物療法の提案について考えよう！

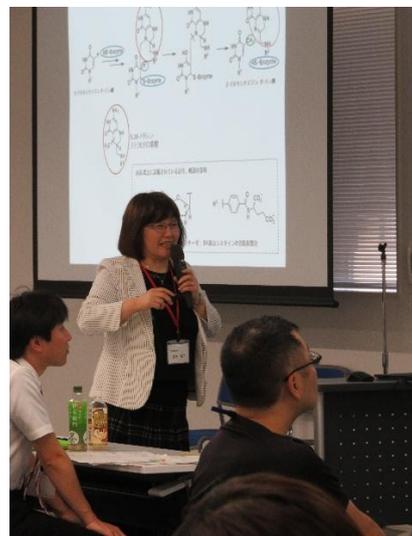
神戸市立西神戸医療センター 薬剤部 吉野 新太郎 氏

グループディスカッション と 発表



医療薬学 力武教授(Dr.)からのコメント

構造式を見てみると・ 宮田特別教授からのコメント



第2講義 症例検討2 (SGD)

在宅医療から情報共有の方法を考えよう！

～「高齢者の安全な薬物療法ガイドライン」に基づく薬物治療の提案を行った症例を通して～

まこと薬局 黒田 泰司 氏



グループディスカッション と 発表



① 減薬について

- 目鼻の回数
- 処方箋不明 ⇒ 削除可か
- アジドと尿管器の関係
⇒ アルブテロールのみ残るか?
スルツ薬が対応!
- 昼にサービスに行っている ⇒ メドを朝 → 昼に
朝のサービスに合致する? 朝どうもいっやう
全部一包水

② 主治医 ⇒ A医院
薬の管理 ⇒ ④薬、②薬、①薬



医療薬学 力武教授(Dr.)からのコメント



基礎化学 宮田特別教授からのコメント



【情報交換会】 岩川 生涯研修事業委員の挨拶





次回 8月11日(土・祝)の症例検討会(B)の講師の方々 薬業連携、在宅に関することをテーマにオール薬剤師対象の研修会を開催

“皆さんの参加をお待ちしています！！”